2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月12日

上場会社名　ビジネス・ワンホールディングス株式会社　　上場取引所　福
コード番号　4827　URL https://www.businessone-hd.com
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）尾崎　朝樹
問合せ先責任者（役職名）代表取締役専務管理本部長　（氏名）松元　誠二郎　TEL 092-534-7210

半期報告書提出予定日　2026年11月12日
配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：　無
決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	8,229	△3.9	1,236	37.7	1,092	36.0	708	29.2
2026年3月期中間期	8,563	19.7	898	35.5	803	44.4	548	38.3

（注）包括利益　2027年3月期中間期　713百万円（24.6%）　2026年3月期中間期　572百万円（42.7%）

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	170.82	―
2026年3月期中間期	132.17	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	35,798	7,698	20.5
2026年3月期	32,606	7,039	20.5

（参考）自己資本　2027年3月期中間期　7,331百万円　2026年3月期　6,680百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	―	0.00	―	13.00	13.00
2027年3月期	―	0.00			
2027年3月期（予想）			―	13.00	13.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2027年 3月期の連結業績予想（2026年 4月 1日～2027年 3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,500	3.6	1,750	14.1	1,500	10.3	950	6.1	228.98

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 ： 無

新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期中間期	4,148,900 株	2026年3月期	4,148,900 株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	― 株	2026年3月期	― 株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2027年3月期中間期	4,148,900 株	2026年3月期中間期	4,148,900 株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料4ページ「1．経営成績等の概況 (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 3
（３）当中間期のキャッシュ・フローの概況 …… 3
（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 4
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 5
（１）中間連結貸借対照表 …… 5
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 7
中間連結損益計算書 …… 7
中間連結包括利益計算書 …… 8
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 11
（継続企業の前提に関する注記） …… 11
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 11
（当中間連結会計期間における重要な子会社の異動） …… 11
（会計方針の変更に関する注記） …… 11
（セグメント情報等の注記） …… 12
（重要な後発事象） …… 14

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果などを背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、物価上昇や人手不足の継続に加え、金融政策の変更に伴う金利上昇、中東情勢をはじめとする地政学的リスクなどにより、先行きは依然として不透明な状況が続きました。

世界経済におきましても、各国の金融・通商政策の動向や地政学的リスクの継続、為替相場の変動などを背景に、不確実性の高い状況が続きました。

当社グループが属する不動産業界におきましては、主要都市を中心に地価の上昇傾向が継続しました。一方で、資材価格や人件費の上昇に伴う建築コストの増加に加え、金利上昇に伴う資金調達コストの増加など、事業環境は引き続き厳しい状況で推移しました。

このような事業環境のもと、当社グループは、不動産売買事業を中核として、マンション管理、リフォーム、大規模修繕、不動産融資等の各事業を展開し、事業間の連携を通じた収益機会の拡大と収益基盤の強化に取り組んでまいりました。また、グループ各社の経営資源の有効活用と業務運営の効率化を図り、グループ全体の収益力向上と持続的な成長に向けた経営基盤の充実に努めてまいりました。

その結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高8,229,278千円（前年同期比3.9%減）、営業利益1,236,607千円（同37.7%増）、経常利益1,092,695千円（同36.0%増）、親会社株主に帰属する中間純利益708,728千円（同29.2%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①不動産事業

不動産事業におきましては、第１四半期における大口の販売用不動産の売却が寄与し、当中間連結会計期間の業績は堅調に推移いたしました。また、主力である競売事業においては、引き続き長期在庫物件の売却を進めるとともに、在庫回転率の改善と収益性の向上に取り組んでまいりました。今後も収益性が見込める物件の取得と効率的な販売活動を推進してまいります。

当中間連結会計期間における不動産事業の売上高は4,469,815千円（前年同期比11.7%減）、セグメント利益は753,915千円（同57.0%増）となりました。

②マンション管理事業

マンション管理事業におきましては、分譲マンションを中心とした管理業務において管理棟数・管理戸数の増加により、事業基盤の拡充が進展しています。

当中間連結会計期間におけるマンション管理事業の売上高は1,177,855千円（前年同期比0.8%増）、セグメント利益は41,887千円（同34.4%減）と売上高は微増したものの、人件費等のコスト増加を吸収するには至らず増収減益となりました。

③賃貸事業

賃貸事業におきましては、当社グループが保有する賃貸等不動産からの賃料収入を基盤として、外部オーナーが所有するマンション管理物件の賃貸仲介業務などを展開しております。今後とも管理戸数等の増加による更なる営業基盤の強化を図ってまいります。

当中間連結会計期間における賃貸事業の売上高は784,598千円（前年同期比12.7%増）、セグメント利益は314,993千円（同20.2%増）となりました。

④家具・家電レンタル事業

家具・家電レンタル事業におきましては、賃貸住宅入居者をはじめ、賃貸物件オーナーや法人向けにレンタルサービスを展開し、事業基盤の拡大に取り組んでまいりました。

当中間連結会計期間における家具・家電レンタル事業の売上高は403,927千円（前年同期比4.0%増）、セグメント利益は20,719千円（同133.3%増）となりました。

⑤ソフトウェア事業

ソフトウェア事業におきましては、福岡本社および東京・大阪営業所を拠点として、全国を対象に業種特化型ソフトウェアの開発・販売を展開しております。また、既存ソフトウェアの機能拡充や保守サービスの充実を図るとともに、複数年契約や保守契約の獲得に向けた営業活動を推進し、継続的かつ安定的な収益基盤の強化に努めてまいりました。

当中間連結会計期間におけるソフトウェア事業の売上高は118,602千円（前年同期比0.6%減）、セグメント利益は35,441千円（同14.9%増）となりました。

⑥ファイナンス事業

ファイナンス事業におきましては、事業者向け不動産担保融資を中心に事業を展開しております。金利環境の変化を踏まえ、貸付金利の見直しを実施するとともに、適切な与信管理とリスク管理に努めてまいりました。

当中間連結会計期間におけるファイナンス事業の売上高は292,646千円（同42.4%増）、セグメント利益は149,276千円（同50.6%増）となりました。

⑦建設事業

建設事業におきましては、建築設計・施工、マンションギャラリーのデザイン・施工、住宅のリフォーム・リノベーション等を展開しております。また、マンション管理事業との連携を活かした管理組合からの大規模修繕工事の受注に加え、戸建住宅やアパートの建築工事にも取り組み、事業領域の拡充と収益基盤の強化に努めてまいりました。

当中間連結会計期間における建設事業の売上高は1,374,306千円（前年同期比23.4%増）、建築コスト高騰の影響もあり、セグメント利益は29,053千円（同2.7%減）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

（資産）

当中間連結会計期間末における流動資産は21,982,947千円となり、前連結会計年度末に比べ2,864,690千円増加いたしました。これは主に営業貸付金が1,051,250千円増加し販売用不動産が1,739,861千円増加したことによるものであります。固定資産は13,815,864千円となり、前連結会計年度末に比べ327,510千円増加いたしました。これは主に土地が311,469千円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は35,798,812千円となり、前連結会計年度末に比べ3,192,201千円増加いたしました。

（負債）

当中間連結会計期間末における流動負債は19,335,114千円となり、前連結会計年度末に比べ2,229,446千円増加いたしました。これは主に短期借入金が2,227,766千円増加したことによるものであります。固定負債は8,765,188千円となり、前連結会計年度末に比べ303,676千円増加いたしました。これは主に長期借入金が294,590千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は28,100,302千円となり、前連結会計年度末に比べ2,533,122千円増加いたしました。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産合計は7,698,509千円となり、前連結会計年度末に比べ659,078千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する中間純利益708,728千円によるものであります。

この結果、自己資本比率は20.5%（前連結会計年度末は20.5%）となりました。

（３）当中間期のキャッシュ・フローの概況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は4,629,377千円（前年同期4,040,789千円）となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、使用した資金は1,626,173千円（前年同期は863,622千円の取得）となりました。これは、主に税金等調整前中間純利益1,090,047千円、減価償却費304,061千円があった一方で、営業貸付金の増加1,044,250千円、法人税等の支払303,075千円、棚卸資産の増加1,823,629千円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は684,485千円（前年同期は279,764千円の使用）となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出が648,384千円あったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、取得した資金は2,446,267千円（前年同期は445,926千円の使用）となりました。これは、主に長期借入金の返済による支出が916,807千円あった一方で、新たな長期借入れによる収入が1,192,358千円、短期借入金の純増加額が2,227,766千円あったことによるものであります。

（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当中間連結会計期間の連結業績は、概ね計画どおり推移しており、2026年５月14日の「2026年３月期 決算短信」で公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,493,769	4,629,377
売掛金	524,461	418,664
販売用不動産	7,915,262	9,655,123
未成工事支出金	53,451	136,401
原材料及び貯蔵品	1,975	2,549
営業貸付金	5,990,100	7,041,350
その他	274,988	257,606
貸倒引当金	△135,751	△158,125
流動資産合計	19,118,257	21,982,947
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,494,108	4,556,296
土地	7,795,319	8,106,788
その他	437,191	419,944
有形固定資産合計	12,726,619	13,083,030
無形固定資産		
のれん	31,172	31,636
その他	32,068	31,793
無形固定資産合計	63,241	63,429
投資その他の資産		
投資有価証券	136,283	164,056
繰延税金資産	388,755	380,373
破産更生債権等	128,399	75,829
その他	129,353	124,974
貸倒引当金	△84,299	△75,829
投資その他の資産合計	698,492	669,405
固定資産合計	13,488,353	13,815,864
資産合計	32,606,610	35,798,812

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	293,085	263,457
短期借入金	14,378,394	16,606,161
１年内返済予定の長期借入金	934,632	915,593
リース債務	4,463	3,167
未払法人税等	295,477	360,094
賞与引当金	168,000	91,155
契約負債	137,080	193,918
その他	894,534	901,567
流動負債合計	17,105,668	19,335,114
固定負債		
社債	150,000	150,000
長期借入金	8,117,493	8,412,084
リース債務	14,945	13,672
繰延税金負債	14,513	16,168
その他	164,558	173,263
固定負債合計	8,461,511	8,765,188
負債合計	25,567,179	28,100,302
純資産の部		
株主資本		
資本金	436,034	436,034
利益剰余金	6,223,697	6,878,490
株主資本合計	6,659,731	7,314,524
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,365	16,765
その他の包括利益累計額合計	20,365	16,765
非支配株主持分	359,333	367,218
純資産合計	7,039,430	7,698,509
負債純資産合計	32,606,610	35,798,812

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	8,563,048	8,229,278
売上原価	6,402,946	5,666,560
売上総利益	2,160,102	2,562,718
販売費及び一般管理費	1,261,846	1,326,111
営業利益	898,255	1,236,607
営業外収益		
受取利息	2,989	5,698
受取配当金	1,277	1,912
投資有価証券売却益	2,057	914
保険解約返戻金	8,000	－
受取保険金	3,006	7,373
その他	20,592	17,032
営業外収益合計	37,924	32,930
営業外費用		
支払利息	124,589	164,504
社債発行費	2,713	－
その他	5,451	12,337
営業外費用合計	132,754	176,842
経常利益	803,425	1,092,695
特別利益		
固定資産売却益	4,459	196
特別利益合計	4,459	196
特別損失		
固定資産除却損	－	2,844
特別損失合計	－	2,844
税金等調整前中間純利益	807,884	1,090,047
法人税、住民税及び事業税	225,538	363,641
法人税等還付税額	△13,278	－
法人税等調整額	21,638	10,608
法人税等合計	233,898	374,249
中間純利益	573,985	715,797
非支配株主に帰属する中間純利益	25,643	7,069
親会社株主に帰属する中間純利益	548,342	708,728

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	573,985	715,797
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,527	△2,783
その他の包括利益合計	△1,527	△2,783
中間包括利益	572,457	713,014
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	546,762	705,128
非支配株主に係る中間包括利益	25,695	7,885

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	807,884	1,090,047
減価償却費	299,871	304,061
のれん償却額	6,476	4,536
賞与引当金の増減額（△は減少）	△72,000	△76,845
貸倒引当金の増減額（△は減少）	29,028	13,904
受取利息及び受取配当金	△4,267	△7,610
投資有価証券売却損益（△は益）	△2,057	△914
保険解約返戻金	△8,000	－
受取保険金	△3,006	△7,373
支払利息及び社債利息	124,589	164,504
社債発行費	2,713	－
固定資産売却損益（△は益）	△4,459	△196
固定資産除却損	－	2,844
売上債権の増減額（△は増加）	△47,404	105,796
棚卸資産の増減額（△は増加）	799,922	△1,823,629
営業貸付金の増減額（△は増加）	△517,367	△1,044,250
破産更生債権等の増減額（△は増加）	△6,999	52,570
前渡金の増減額（△は増加）	23,274	47,096
仕入債務の増減額（△は減少）	79,791	△29,628
未払消費税等の増減額（△は減少）	△69,147	△24,376
前受金の増減額（△は減少）	△214,205	81,467
前受収益の増減額（△は減少）	49,228	40,631
未払金の増減額（△は減少）	△35,089	△59,876
その他	△583	8,931
小計	1,238,192	△1,158,306
利息及び配当金の受取額	2,015	7,610
利息の支払額	△136,298	△179,775
保険金の受取額	11,006	7,373
法人税等の還付額	13,278	－
法人税等の支払額	△264,571	△303,075
営業活動によるキャッシュ・フロー	863,622	△1,626,173
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△285,417	△648,384
有形固定資産の売却による収入	7,167	196
無形固定資産の取得による支出	△8,751	△4,624
長期前払費用の取得による支出	△3,249	△2,246
投資有価証券の取得による支出	△392	△42,011
投資有価証券の売却による収入	11,987	12,873
貸付けによる支出	－	△37,000
貸付金の回収による収入	－	30,000
敷金及び保証金の差入による支出	△1,270	△549
敷金及び保証金の回収による収入	161	142
その他	－	7,120
投資活動によるキャッシュ・フロー	△279,764	△684,485

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	112,400	2,227,766
長期借入れによる収入	643,000	1,192,358
長期借入金の返済による支出	△1,303,995	△916,807
社債の発行による収入	147,286	－
リース債務の返済による支出	△3,128	△2,295
配当金の支払額	△41,489	△54,754
財務活動によるキャッシュ・フロー	△445,926	2,446,267
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	137,931	135,608
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	464	－
現金及び現金同等物の期首残高	3,902,394	4,493,769
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,040,789	4,629,377

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（当中間連結会計期間における重要な子会社の異動）

該当事項はありません。

（会計方針の変更に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間（自2025年４月１日　至2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント						
	不動産事業	マンション管理事業	賃貸事業	家具・家電レンタル事業	ソフトウェア事業	ファイナンス事業	建設事業
売上高							
一時点で移転される財	5,037,376	341,408	52,225	7,097	76,652	61,360	1,013,623
一定の期間にわたり移転される財	1,800	827,569	51,165	－	42,652	－	63,531
顧客との契約から生じる収益	5,039,176	1,168,978	103,390	7,097	119,305	61,360	1,077,154
その他の収益	22,258	－	592,867	381,156	－	144,130	36,833
外部顧客への売上高	4,987,671	1,055,814	641,945	388,141	118,582	202,747	1,046,884
セグメント間の内部売上高又は振替高	73,763	113,163	54,312	112	723	2,742	67,103
計	5,061,435	1,168,978	696,257	388,253	119,305	205,490	1,113,988
セグメント利益	480,088	63,865	262,141	8,880	30,838	99,090	29,874

（単位：千円）

	報告セグメント計	その他（注１）	合計	調整額（注２）	中間連結損益計算書計上額（注３）
売上高					
一時点で移転される財	6,589,743	94,049	6,683,793	△185,059	6,498,733
一定の期間にわたり移転される財	986,718	21,392	1,008,110	△73,234	934,875
顧客との契約から生じる収益	7,576,461	115,441	7,691,903	△258,294	7,433,609
その他の収益	1,177,246	5,819	1,183,066	△53,626	1,129,439
外部顧客への売上高	8,441,787	121,261	8,563,048	－	8,563,048
セグメント間の内部売上高又は振替高	311,921	－	311,921	△311,921	－
計	8,753,708	121,261	8,874,969	△311,921	8,563,048
セグメント利益	974,779	27,034	1,001,813	△103,558	898,255

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他附帯事業等を含んでおります。

２　セグメント利益の調整額△103,558千円は、セグメント間取引消去額△2,471千円、のれん償却額△6,476千円、その他の調整額4,299千円、全社損益△98,910千円を含んでおります。全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。

３　セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

４　その他の収益は「金融商品に関する会計基準」に基づく利息収入及び「リース取引に関する会計基準」に基づく賃貸料収入等であります。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自2026年４月１日　至2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント						
	不動産事業	マンション管理事業	賃貸事業	家具・家電レンタル事業	ソフトウェア事業	ファイナンス事業	建設事業
売上高							
一時点で移転される財	4,453,127	277,924	65,898	14,956	69,943	108,839	1,040,832
一定の期間にわたり移転される財	1,800	899,931	54,685	－	48,659	－	297,599
顧客との契約から生じる収益	4,454,927	1,177,855	120,584	14,956	118,602	108,839	1,338,431
その他の収益	14,888	－	664,013	388,971	－	183,807	35,874
外部顧客への売上高	4,357,658	1,033,594	724,390	401,422	117,602	290,176	1,191,657
セグメント間の内部売上高又は振替高	112,156	144,260	60,207	2,505	999	2,470	182,648
計	4,469,815	1,177,855	784,598	403,927	118,602	292,646	1,374,306
セグメント利益	753,915	41,887	314,993	20,719	35,441	149,276	29,053

（単位：千円）

	報告セグメント計	その他（注１）	合計	調整額（注２）	中間連結損益計算書計上額（注３）
売上高					
一時点で移転される財	6,031,521	90,512	6,122,033	△258,041	5,863,992
一定の期間にわたり移転される財	1,302,675	22,263	1,324,939	△191,321	1,133,617
顧客との契約から生じる収益	7,334,196	112,776	7,446,972	△449,363	6,997,609
その他の収益	1,287,555	300	1,287,855	△56,186	1,231,669
外部顧客への売上高	8,116,502	112,776	8,229,278	－	8,229,278
セグメント間の内部売上高又は振替高	505,249	300	505,549	△505,549	－
計	8,621,752	113,076	8,734,828	△505,549	8,229,278
セグメント利益	1,345,287	3,532	1,348,820	△112,213	1,236,607

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他附帯事業等を含んでおります。
２　セグメント利益の調整額△112,213千円は、セグメント間取引消去額△8,062千円、のれん償却額△4,453千円、その他の調整額△3,204千円、全社損益△96,492千円を含んでおります。全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。
３　セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
４　その他の収益は「金融商品に関する会計基準」に基づく利息収入及び「リース取引に関する会計基準」に基づく賃貸料収入等であります。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。